

安全データシート

作成日 2021年 3月 8日

改訂日 2023年 2月 28日

1. 製品および会社情報

製品名	アルザウバー 除菌ウェットティッシュ携帯用 アルコールタイプ アルザウバー 除菌ウェットティッシュ厚手・大判サイズ アルコールタイプ
品番	AL-043S AL-043M
コード	31-424 31-426
会社名	プラス株式会社
住所	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28虎ノ門タワーズオフィス12階
担当部門	CSR本部 品質保証部
緊急連絡電話番号	03-5860-8005
FAX番号	03-5860-8013
E-Mail	env_psc@plus.co.jp
整理番号	G05B2822
推奨用途及び 使用上の制限	清掃、衛生用品（雑品）

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

爆発物	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 分類できない
可燃性エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 分類できない
高圧ガス	: 分類できない
引火性液体	: 区分に該当しない
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 区分に該当しない
自然発火性液体	: 区分に該当しない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 区分に該当しない
水反応可燃性化学品	: 区分に該当しない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 区分に該当しない
金属腐食性物質	: 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	: 分類できない
急性毒性（経皮）	: 分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	: 分類できない

急性毒性（吸入：蒸気）	: 分類できない
急性毒性（吸入：粉じん）	: 分類できない
急性毒性（吸入：ミスト）	: 分類できない
皮膚腐食性・刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない
誤えん有害性	: 区分に該当しない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分3
水生環境有害性 長期（慢性）	: 区分3

ラベル要素

絵表示又はシンボル

なし

注意喚起語

なし

危険有害性情報

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

環境への放出を避けること。

【応急措置】

なし

【保管】

なし

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物

成分及び含有量

成分名	CAS No.	含有量 (wt%)	官報公示整理番号 (化審法)
RO 精製水	7732-18-5	≥90	-

エタノール	64-17-5	6.65	2-202
1,3-ブタジノール	107-88-0	<1	2-235
グリセリン	56-81-5	<1	2-242
ポリアミノプロピルビグアニド	133029-32-0	<1	-
塩化ベンザルコニウム	8001-54-5	<1	-
EDTAナトリウム	139-33-3	<1	2-1265
塩化セチルピリジニウム	123-03-5	<1	-
フェノキシエタノール	122-99-6	<1	3-558/7-78/9-1277

不織布：ポリエステル+レーヨン

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に異常があるときは、医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てをうけること。
- 飲み込んだ場合 : 吐き出し、水で口を十分に洗浄すること。
症状により、医師の診断、手当てを受けること。
- 予想される急性症状及び
遅発性症状 : データなし
- 最も重要な兆候及び症状 : データなし
- 応急措置をする者の保護 : データなし
- 医師に対する特別注意事項 : データなし

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 霧状水、泡消火剤、粉末消火剤、砂、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 特有の危険有害性 : データなし
- 特有の消火方法 : データなし
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、空気呼吸器を含め防護服（耐熱性）を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、
保護具および緊急措置 : データなし
- 環境に対する注意事項 : データなし
- 回収・中和 : データなし
- 封じ込め及び浄化方法・機材 : データなし
- 二次災害の防止策 : 排水溝、下水溝への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: データなし
局所排気・全体換気	: データなし
安全取扱注意事項	: 周辺での火気の使用を禁止すること。
接触回避	: データなし

保管

技術的対策	: データなし
保管条件	: 直射日光、高温を避け、冷暗所に保管すること。
容器包装材料	: 密閉可能な容器

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度	: データなし
設備対策	: データなし
保護具	
呼吸用保護具	: 特に必要ないが、敏感な人の場合は呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 特に必要ないが、敏感な人の場合は保護手袋を着用すること。
眼の保護具	: 特に必要ないが、敏感な人の場合は眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 特に必要ないが、敏感な人の場合は保護服及び保護長靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 液体（不織布に染み込ませている）
色	: 半透明
臭い	: アルコール臭
融点／凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限界及び上限界、	: データなし
可燃限界	
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 4.0~7.0
動粘性率	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール、	: データなし
水分配係数	
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度	: データなし
相対ガス密度（空気=1）	: データなし
粒子特性	: データなし

その他の情報 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : データなし
 化学的安定性 : 法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる。
 危険有害反応可能性 : データなし
 避けるべき条件 : データなし
 混触危険物質 : データなし
 危険有害な分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

急性毒性（経口） : データなし
 急性毒性（経皮） : データなし
 急性毒性（吸入：ガス） : データなし
 急性毒性（吸入：蒸気） : データなし
 急性毒性（吸入：粉じん） : データなし
 皮膚腐食性・刺激性 : データなし
 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データなし
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
 生殖細胞変異原性 : データなし
 発がん性 : データなし※1
 生殖毒性 : データなし※1
 特定標的臓器毒性（単回ばく露） : データなし
 特定標的臓器毒性（反復ばく露） : データなし※1
 誤えん有害性 : データなし

※1 エタノール：アルコール飲料として含まれるエタノールの摂取により、発がん性：区分 1A、生殖毒性：区分 1A、特定標的臓器毒性（反復ばく露）：肝臓の障害の恐れがあると分類されるが、ここではアルコール性飲料としてではなく評価すると考え、データなしとした。

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
 残留性・分解性 : データなし
 生態蓄積性 : データなし
 土壤中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : データなし
 水生環境有害性 : 混合物の成分濃度の加算法により区分 3 とした。
 短期（急性）

水生環境有害性 : 混合物の成分濃度の加算法により区分3とした。
長期（慢性）

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
特別管理産業廃棄物のため、廃棄においては特に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の特別管理産業廃棄物処理基準に従うこと。

汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物として処理又は回収に回す。

14. 輸送上の注意

輸送に関する法令の危険物、安全表示規制対象には該当しない。
運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ転倒、落下、損傷が無いようにする事と横向き、逆向きなどの積み込みに注意して、正常な上向き状態で荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法 : 非該当
毒劇法 : 非該当
労働安全衛生法 : 表示対象物質 エタノール（別表第9の61）
通知対象物質 エタノール（別表第9の61）
化学物質排出把握管理促進法 : 非該当
(PRTR法)

16. その他の情報

記載内容は安全にご使用頂く為の情報提供であって、保証するものではありません。
また、注意事項は通常の取扱を前提としたものなので、これらを参考にし、自らの責任において用途、用法に適した安全対策・適切な処置の実施をお願い致します。
※本書式は、JIS Z7253 : 2019 要求事項に準じて作成しております。